

参考資料

自社システム構築等のご参考としていただくため、以下の資料を参考資料として収録しております。

- ・UOM（メール型宛先管理）業務機能強化の概要及び設定例
「GW配下用パッケージソフトの廃止」に関する、メール処理方式をご利用のお客様向けの内容です。
- ・NACCS回線使用料等明細

UOM（メール型宛先管理）業務機能強化の概要及び設定例

【GW配下用パッケージソフト(メール処理方式)をご利用中のお客様】

GW配下用パッケージソフト(メール処理方式)を提供終了に伴い、メール型宛先管理登録(UOM)業務の機能を強化します。

- ・ UOM業務では、INQ/EXZ型電文の宛先が設定可能です。
- ・ メール処理方式で送信したINQ/EXZ型帳票電文はnetNACCS等パッケージソフトへの出力も可能としておりますが、第7次NACCSではnetNACCS等パッケージソフトを出力先とした場合、メールボックスにも出力を追加することができます。

UOM業務設定画面イメージ

—略—

利用者ID * XXXXXX11

出力情報コード 888888

メールボックスID・出力端末名 XXXXXW

出力先種別

▼

M:メール
E: EDIFACT
I:パッケージソフト

出力端末設定時、追加出力先メールボックスID XXXXXXXXXX

※EXC型電文(非同期電文)はUOM業務の設定対象外です。
また、出力先はメールボックスと端末のいずれかの宛先のみ設定が可能です。

「メールボックスID・出力端末名」に
端末 (I:パッケージソフト) を
指定した場合に追加出力先の
メールボックスIDを設定可能

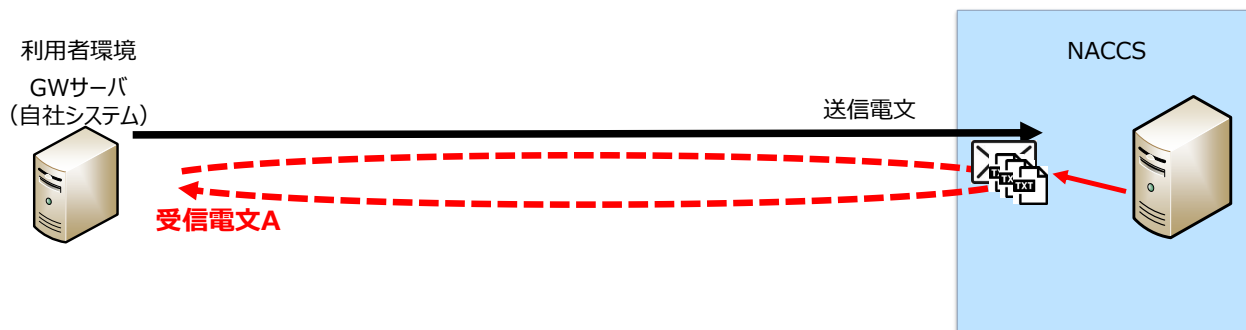
出力情報に応じた設定例は次頁以降をご参照ください。

【用語説明：INQ型電文・・・業務送信を契機に出力され、送信時の端末と同一の端末に出力する電文】

UOM（メール型宛先管理）業務で設定する出力情報コード

【INQ/EXZ型電文…業務送信した端末に出力される電文（下図点線の受信電文A）】

- 利用者ID(8桁)毎に宛先設定が必要です。
- 出力情報コードのバスケットコード「999999」は必ずメールボックスへの設定となります。



出力情報コードに設定可能なコード

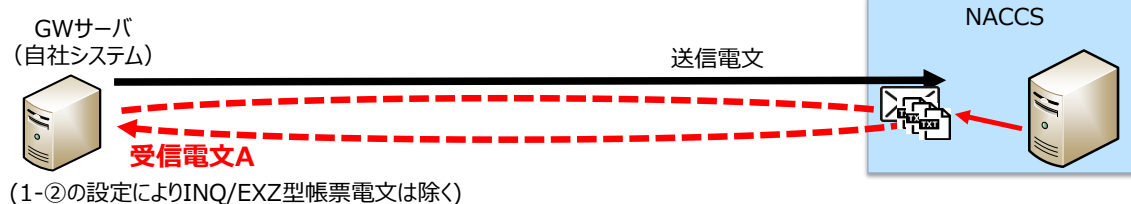
- 999999：処理結果通知電文、画面電文、帳票電文を含む全てのINQ/EXZ型電文（バスケットコード）
- 888888：INQ/EXZ型の帳票電文（バスケットコード）
- 個別出力情報コード

※電文出力先の優先順位は、①個別出力情報コード、②888888、③999999の順番となります。

■設定例① INQ/EXZ型帳票電文を全てパッケージソフトに出力する設定例

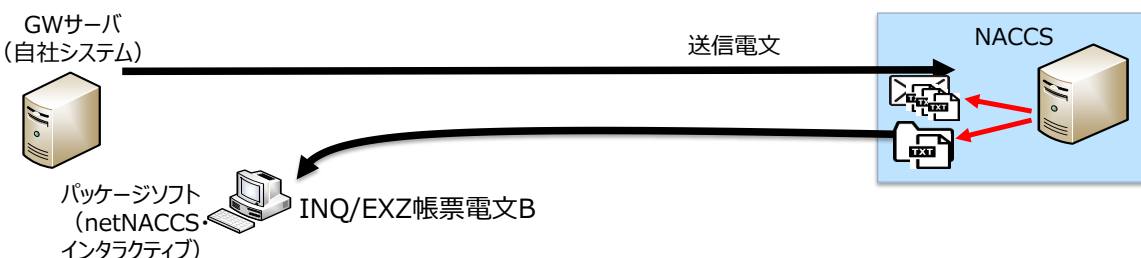
1-①

出力情報コード：999999
出力先：メールボックスA

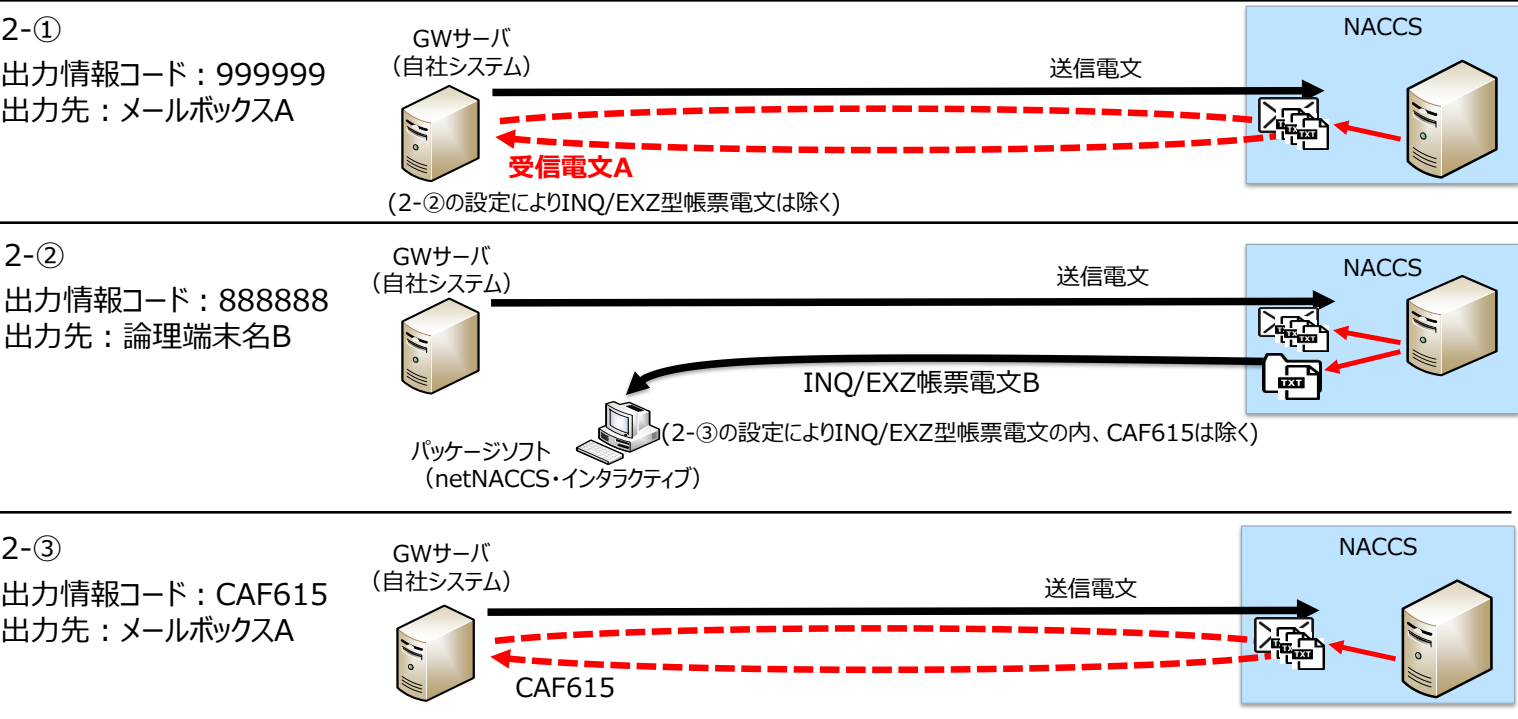


1-②

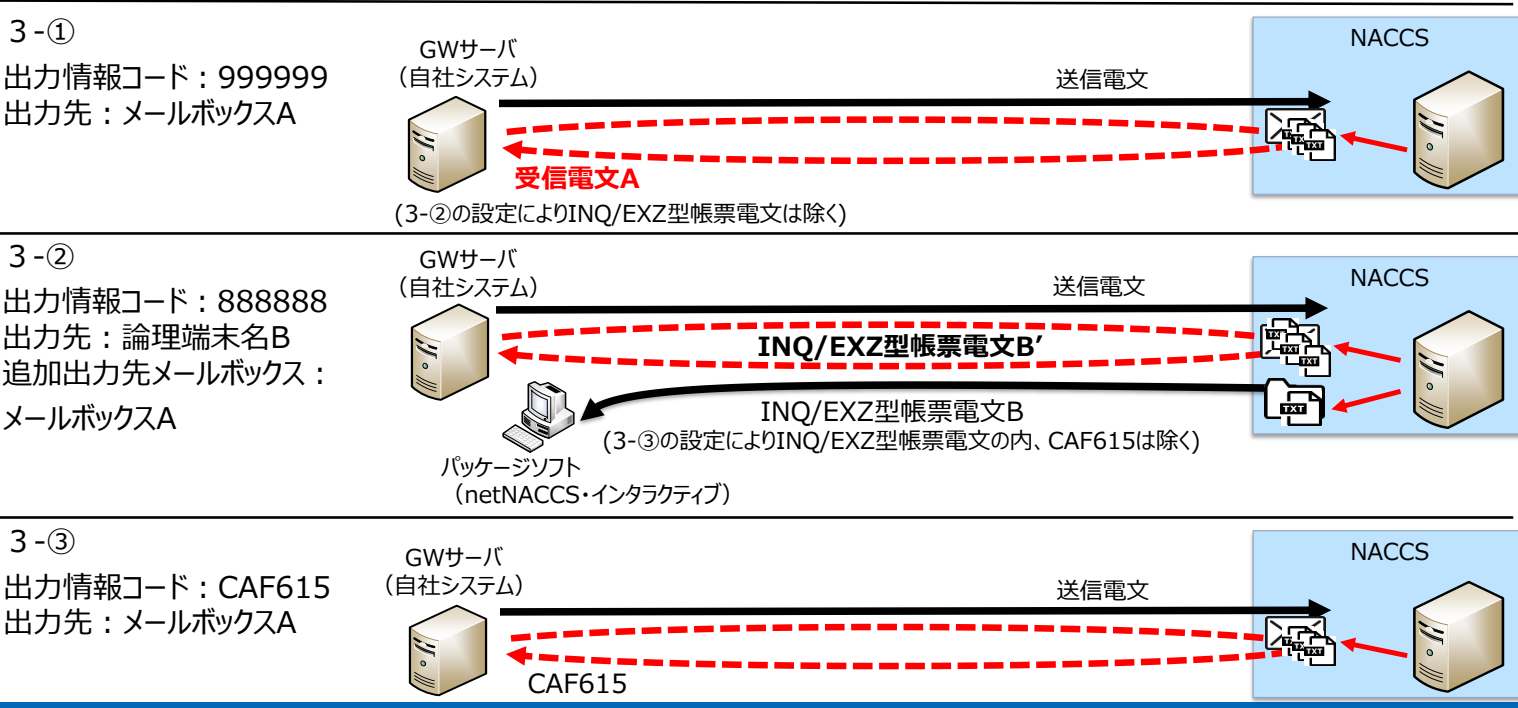
出力情報コード：888888
出力先：論理端末名B



■ 設定例② INQ/EXZ型帳票電文の大半をパッケージソフトに出力し、一部帳票電文をメールボックスに出力する設定例



■ 設定例③ 出力先をパッケージソフトに設定したINQ/EXZ型帳票電文をメールボックスにも追加出力する設定例 (第7次NACCSより設定可能なパターン)



1. NACCS 回線使用料等(専用線接続)明細

単位:円(税別)

種 別	単 位	NACCS 回線使用料等
センターにお支払いいただく費用		
回線初期費用		
ネットワーク加入料(注1)		
0.5 Mbps	予備機なし	1 回線毎 98,000
	予備機あり	169,000
1 Mbps 以上	予備機なし	98,000
	予備機あり	169,000
	冗長化	270,000
回線使用料等		
回線使用料		
0.5 Mbps	1 回線毎に月額	26,000
1 Mbps		31,800
	冗長化(BB 接続)の場合	50,700
3 Mbps		51,000
	冗長化(BB 接続)の場合	69,900
5 Mbps		61,000
	冗長化(BB 接続)の場合	79,900
10 Mbps		81,000
	冗長化(BB 接続)の場合	99,900
屋内配線使用料(冗長化選択時に加算)		1,000
ルータ使用料(注2)		
0.5 Mbps	平日 9 時~18 時保守	1 回線毎に月額 5,200
	24 時間 365 日保守	5,800
	24 時間 365 日保守 / 予備機あり	11,600
1Mbps 以上	平日 9 時~18 時保守	5,200
	24 時間 365 日保守	5,800
	24 時間 365 日保守 / 予備機あり	11,600
	24 時間 365 日保守 / 冗長化の場合	21,000
○オプション		
Ping 監視(注3)	1 回線毎に月額	2,000
回線工事費(移設・変更等)		実費相当分

専用線接続の場合

2. NACCS 回線使用料等(ブロードバンド回線)明細

単位:円(税別)

種 別		単 位	NACCS 回線使用料等	
ブ ロ ー ド バ ン ド 接 続 の 場 合 (注 4)	センターにお支払いいただく費用			
	回線初期費用			
	ネットワーク加入料(注1)			
	光回線接続	予備機なし	1 回線毎	98,000
		予備機あり		169,000
	回線使用料等			
	回線使用料			
	光回線接続	平日 9 時～18 時保守	1 回線毎に月額	13,400
		24 時間 365 日保守		19,900
	屋内配線使用料			1,000
	ルータ使用料(注2)			
	光回線接続	平日 9 時～18 時保守	1 回線毎に月額	5,200
24 時間 365 日保守		5,800		
24 時間 365 日保守 / 予備機あり		11,600		
回線工事費(移設・変更等)等			実費相当分	

- (注) 1. ネットワーク加入料には、ルータ設置費用が含まれます。
 2. ルータ使用料には保守費が含まれます。
 3. 冗長化の場合には、Ping 監視が無料で提供されます。なお、冗長化はメインが選択した 1～10Mbps 専用線、バックアップがブロードバンド接続(光回線接続)の構成となります。
 4. ブロードバンド接続(光回線接続)は 100Mbps ベストエフォートです。よって、通信速度の保証はなく、また故障および NTT 側の工事による中断等の保証はありません。なお、本回線は NACCS ネットワークに接続するための専用アクセス回線であるため、インターネット接続には利用できません。
 5. ルータ保守時間は、旧海上回線が平日 9 時～18 時、旧航空・共用回線が 24 時間 365 日保守となります。

保守内容

保守時間帯	区 分 接続種別	回 線		ルータ	
		障害受付	障害対応	障害受付	障害対応
平日	専用線接続	24 時間 365 日	24 時間 365 日	24 時間 365 日	平日(*) 9:00～18:00
	ブロードバンド接続	24 時間 365 日	平日(*) 9:00～18:00	24 時間 365 日	平日(*) 9:00～18:00
毎日	専用線接続	24 時間 365 日	24 時間 365 日	24 時間 365 日	24 時間 365 日
	ブロードバンド接続	24 時間 365 日	24 時間 365 日	24 時間 365 日	24 時間 365 日

(*) 翌日になる場合があります。